

2022年1月5日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

ローカル 5G の技術検証が可能な専用スペースを開設 短期間で検証環境が構築でき、企業の DX や新規ビジネス創出に貢献

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、ローカル 5G の技術検証が可能な専用スペースを CTC 平和島物流センター(東京都大田区)内に開設しました。ローカル 5G に関連する機材やシステムを備えており、短期間で PoC(Proof of Concept、概念実証)の環境を構築することができます。ローカル 5G を活用してデジタルトランスフォーメーション(DX)や新規ビジネスの創出に取り組むお客様企業に本スペースを提供します。

ローカル 5G は、特定のエリア内で独自の 5G ネットワークを構築する無線システムです。企業や自治体が、業務の改善及び、付加価値の創出を支える通信インフラとして注目している一方、ローカル 5G の導入には、電波法に基づく無線免許の取得に加えて、無線システムの運用も自社で行う必要があり、各申請の諸手続きや無線に関連したスキルなども求められます。

今回開設した専用スペースは、ローカル 5G の機能やパフォーマンスについて PoC を実施できる施設です。導入に必要な無線システムのコア設備やネットワーク機器、モバイル端末、セキュリティ製品などの通信環境が揃っており、短期間でネットワークの接続性(つながりやすさ)や通信速度の確認を含めた PoC が実施できます。実機を利用した技術検証を行うことで、実践的なスキルの習得にもつながります。

また、自社の機器を持ち込むことも可能で、ベンダーと連携しながらの検証作業も実施できます。特に DX では、データの効率的な収集や連携のためローカル 5G の活用に注目が集まっており、本専用スペースでも、大容量のデータ通信を利用して DX や新規ビジネスに向けたデータ連携や通信機能の確認が実施できます。AI や AR(拡張現実)の技術を活用した遠隔作業の支援ツールや AGV(無人搬送車:Automatic Guided Vehicle)のロボットを併用することで、例えば、工場内の作業や物流の自動化を目的とした検証も可能になります。

本スペースには、電波を外部に漏洩しないシートで囲んだ検証区画として「電波暗室」もあり、ローカル 5G に関連する免許の取得前でも無線通信の検証を行えます。

ローカル 5G の導入に関連する手続きや作業には、CTC のグループ会社で IT システムの運用サービスを提供する CTC システムマネジメント株式会社(CTCS)が、無線免許の取得を支援する業務、無線エリアを設計するシミュレーション、導入後の運用をサポートする遠隔監視などのサービスを提供します。CTCS には、約 25 年にわたり衛星通信や放送事業の無線分野でお客様の業務を支援してきた実績があります。

今後も CTC グループは、ローカル 5G に関連した新たなソリューションやサービスを拡充し、お客様の DX に貢献していきます。

<技術検証の専用スペースと機材>



- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部
E-mail:press@ctc-g.co.jp